

静荷重式曲げ試験装置

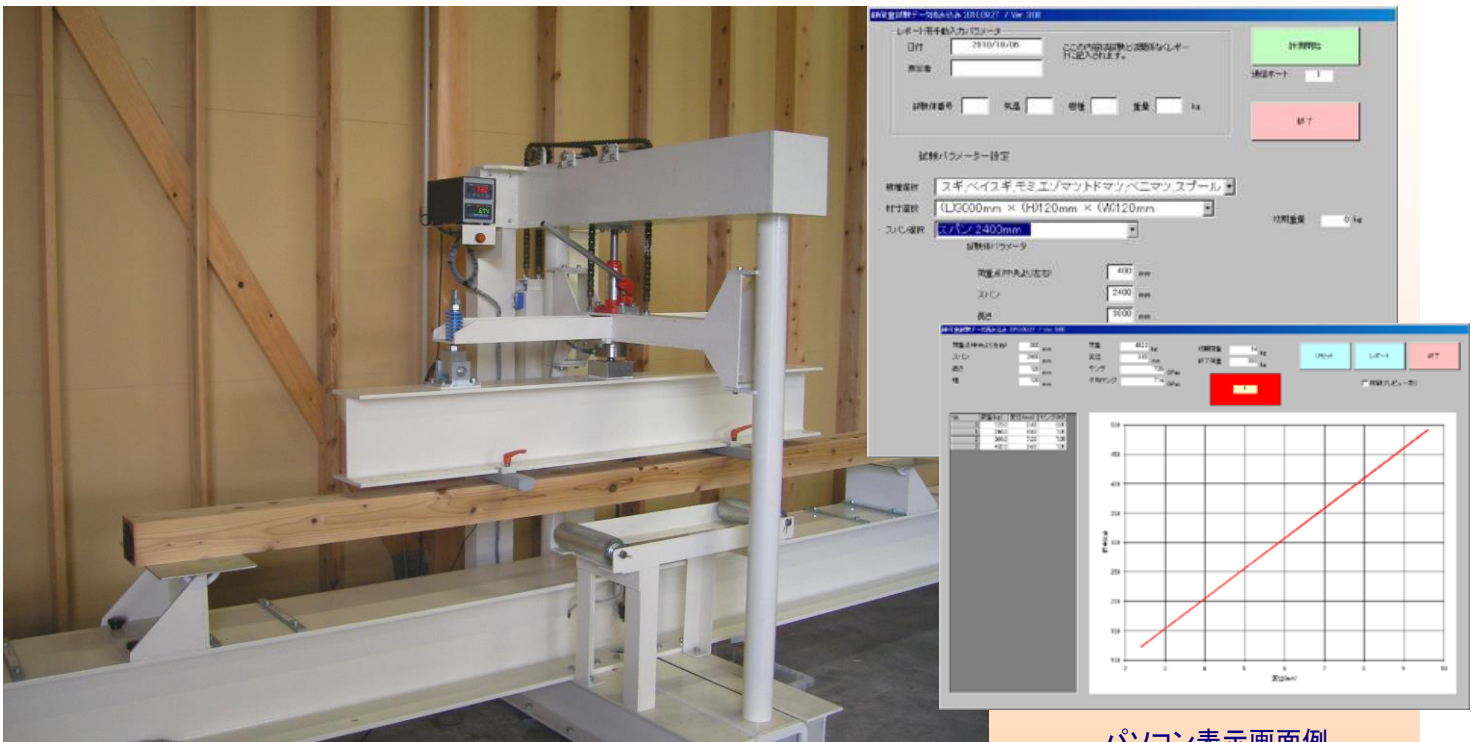
SM-7002

JAS機械等級認定工場向け



SM-7002はラインに設置された装置(ヤング測定機)で機械等級区分された検査対象試料を確認する本格的格付け静荷重試験装置です。

このSM-7002は「日本農林規格曲げ試験方法」に基づいて開発された曲げヤング係数測定試験装置の決定版です。



パソコン表示画面例

■概要

SM-7002は日本農林規格の曲げ試験方法に規定された荷重を簡単スピーディに実施できます。(例えば杉材の120正角3mの材ならば約480kgfの荷重が不可欠です。)当機は木材への荷重負荷を測定者が手動により軽くゆっくりと操作して1tonf近くまでの荷重が簡単に加える事ができるとも画期的な方式を採用しています。

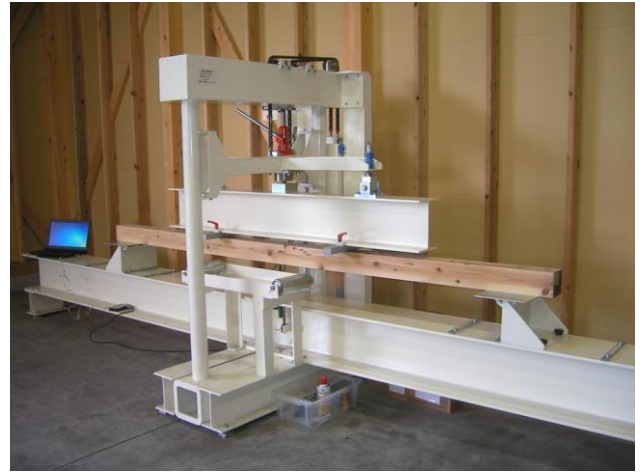
測定は荷重負荷部の前にデジタル表示される荷重値と変位値を確認しながら操作する事ができます。

各荷重に対するデータ取得は、測定者が設定する任意のポイントでできるので、木材の荷重に対する変形が実感として分かります。測定データは、パソコンにより管理されます。

危険な実分銅の載荷作業を伴わず 1tonf 近い荷重の負荷ができるので作業が安全です。

■測定方式

- ・測定は3等分点4点荷重方式です。
 - ・JAS 材の試験で規定されている、材長の3/4以上のスパン(支点間距離)が確保されます。
 - ・試験材木口の短辺に対する比が18倍以上のものについては、補正処理をしたヤング係数を自動的に算出します。
 - ・スパン(支点間距離)、荷重点を簡単に移動する事が出来る構造になっています。
 - ・パソコンの画面上には測定値がリアルタイム表示され確認が容易です。
 - ・計測データをUSBメモリーに保管する事が出来るので公的機関に提出する際の処理が簡単にできます。
- ※ 性能チェックには基準校正器(アルミ棒・性能表示された棒)をご用意致します。(option)



3、4m 材用 SM-7002A 型と 6m 材用 SM-7002B 型の2機種を用意しました。木口形状は、正角、平角どちらも可能です。
取得 JAS のサイズに合わせてこの2機種から選択して下さい。

■仕様概要

	SM-7002A		SM-7002B
測定材長	3000mm	4000mm	最大 6000mm
短 辺	105、120mm	105、120mm	105、120mm
長 辺	~240mm	~330mm	~390mm
スパン(支点間距離)	2250、2700mm	3600mm	2250、2700、3600、4500、5100mm
荷重点間距離	750、900mm	1200mm	750、900、1200、1500、1700mm
荷重(最大荷重/最小表示)	999.5kgf/0.5kgf 1tonf/0.2kgf (Option)		999.5kgf/0.5kgf 1tonf/0.2kgf (Option)
変位計(測定範囲/最小表示)	50.00mm/0.01mm		
荷重負荷方式	油圧方式(手動)		
使用 PC	OS : Windows7		
モニタディスプレイ	15inch LCD モニタ		
装置寸法(突起部を含まず)	4000W×1230D×1800H mm	6000W×1230D×1800H mm	
アルミ基準校正器 (option)	3000mm 又は 4000mm		6000mm
電 源	AC100V 50/60Hz		

●カタログ記載事項は予告なく変更される場合があります。

製造・販売

<http://www.ata.ne.jp/>



e-mail info@ata.ne.jp

株式会社 **イーティーイー**

本 社 〒114-0023 東京都北区滝野川7-11-3

電話 03-5961-5866 FAX 03-5961-5867

関 西(営) 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-17-5-323

電話 06-4862-6461 FAX 06-4862-6462